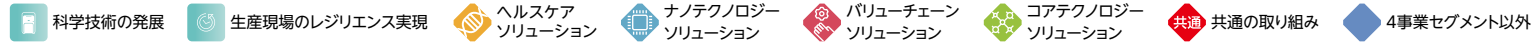


**[活動計画]**



	取り組み内容	社会・環境価値	2022年度実績	2023年度実績	2024年度計画
1	開発スピードを高速化し新素材の開発・提供に貢献する、材料開発ソリューションの提供  	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新素材を生み出すための新しい知見や実験の検証に貢献</li> <li>● 新素材の利活用によるグローバルでのスマート社会の実現</li> <li>● 中小のモノづくり企業の技術力・生産力の底上げ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 材料開発に課題をかかえる企業に向けて、材料開発ソリューションの提供を開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国内外で素材開発に携わる企業等に対して、材料開発ソリューションの提供実施</li> <li>● 台湾の工業技術研究院 (ITRI) と協創開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 当社の分析装置等との連携を拡大し、顧客の実験データの分析を自動化することで、顧客課題をより広く解決できるソリューションに拡大、提供</li> </ul>
2	卓上型電子顕微鏡を活用した理科教育支援活動  	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 科学・医療技術等の発展につながる人財(次世代研究者)育成への貢献</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国内で、これまで活動が届きにくかった地域や子どもを対象としたリモート出前授業の推進</li> <li>● 当社グループ製品とサイエンスアーティスト市岡元気氏のコラボレーションによるYouTube動画の配信や、オンライン実験イベントの開催</li> <li>● 防災センターや各地の高等学校と連携し、地域の理科教育活性化を支援</li> <li>● シンガポール、マレーシア、インドネシア等で活動を実施。グループグローバルで連携し活動拡大</li> <li>● 日本とアゼルバイジャン友好年交流事業としてリモート理科出前授業を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● オンライン推進と活動提供先の拡大により、学びの機会をグローバルに提供、マレーシアで初の地元学校向け出前授業を開催</li> <li>● 市岡元気氏とのコラボレーションによるYouTube動画が累計100本を超過、医療系機器をテーマにしたイベントを開催</li> <li>● 電子顕微鏡貸与先高校生による燃料電池、マイクロプラスチックに関する研究成果のWEBコンテンツを公開</li> <li>● 名古屋市港防災センターと連携し、初の防災テーマ理科出前授業を開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 生徒・学生の研究、成果・論文発表の支援につながる機会の提供と活動の継続</li> </ul>
3	高効率な半導体生産を可能にするデジタルサービスソリューションの提供  	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 産業の生産性向上と安定化により、デジタル社会の進展に貢献</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 米国協創センターで、顧客のデバイス開発と効率化に向けたデジタルサービスソリューションの開発を開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 半導体製造の各工程で蓄積された顧客データを統合・紐付けし、顧客課題を解決する「デジタルサービスソリューション」を開発</li> <li>● 台湾・韓国での協創センターにおけるデジタルサービス基盤の構築完了、運用開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 生産性向上ソリューションの高度化、連携装置の拡充、提供先の拡大</li> <li>● データプラットフォーム活用による開発効率化</li> <li>● Global Logic社との連携強化</li> </ul>
4	サプライチェーン全体の可視化を通じ業務効率化・品質向上に貢献する、審査・検査代行サービスの提供  	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 生産現場の効率化と製品品質の向上への貢献</li> <li>● 柔軟で強靱な生産体制の構築への貢献</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日立グループ内で高品質な審査・検査代行サービスを実施することで、取引における不良品の発覚や再納品のロスの未然防止に貢献</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 当社での新規サプライヤー品質管理審査、含有化学物質管理審査、仕入先商社の定期品質管理審査、サプライヤ品質改善支援へサービスを拡大</li> <li>● 日立グループ内で、ニーズに応じたサービス提供ができるよう、審査・検査代行業務内容の効果検証を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日立グループ内へのサービス提供拡大と、日立グループ外の企業に対し提供開始</li> <li>● 当社内で、品質データの可視化ツールによる管理工数削減と迅速な品質改善施策の実施に向けた検討を開始</li> </ul>